



吾孫市町会連合会事務局発行

地区連合町会案件のいろいろ

各地では地区の事情によりいろいろの問題があるようである。各地の案件を次ぎに列記してみる。

- 市政こん談会 ○ 区画整理に伴う境界整理
- 地区運動会開催につきの団地祭りについて
- 民警こん談会 ○ 福祉会館建設について
- 市長と語る会の話題送達について
- 堀川改修と塩調に課題関係の件
- 横内川改修の件 ○ 横内バイパス建設の件
- 学校建設促進の件 ○ 防犯交通安全パレード
- 下水道の着工 測漏整備について
- 奥羽線踏切設置の件 ○ 市営バス始発増設の件
- 柳町渡線橋の建設促進の件 ○ 四石橋ゲタ改修
- 古川踏線橋拡張の件 ○ 大型トロッコ通行禁止の件
- 財産区管理委員の選任について
- 千ピット広場の設置の件 ○ 私道の舗装について
- 交通信号機の設置について ○ 清掃センター見学案件
- 消防分署の誘置について ○ 少年非行を語る会
- 冠婚葬祭の簡素化について

地区の交通安全パレード実施は次ぎの通り

- 西部不四区連合町会 (黒田徳蔵)
 - 西部不三区 (中山勝雄)
 - 西部不六区 (太田松雄)
 - 北部不二区 (前田慶市)
 - 南部不五区 (竹内功臣)
 - 東部不一区 (川村敏行)
 - 〃 不六区 (岩谷貞作)
 - 南部不八区 (和田敏光)
 - 〃 不六区 (阿部隆次郎)
 - 〃 不四区 (縄元清治)
 - 〃 不三区 (須田源之助)
 - 西部不五区 (山口要作)
- (一) 内日会長
事故件数の一番多い中部地区の実施がみられたいのは淋しい

伸言 町連

小さい町会の大きな成果
曙町々会創立20周年記念式典

10月4日 於工藤パン会館4F
曙町々会(会長岩崎廣一)は世帯数三五

だが、当日式典祝賀会への参加者は未だ密合め約一三〇名、町民世帯主の殆どが出席したことに、日頃、広報発行などで町民とのコミュニケーションが行きとどいていっていることがわかる。

多彩な年間行事は勿論、所章の制定、所会の歌、所会式典祝賀会、広報あけぼの発行等ユニークな企画も多く、町会長、役員諸賢のすぐれた指導力と町民和の結実をみせた式典、祝賀会であった。

意外に多い街灯修理費

- (1) 町会で支払う電気料総額 (五十六年度中) 72,803,022円
- (2) 町会で支払った街灯修理費 (五十五年度中) 1,930,603円
- (3) 町会で支払った新增設費 (五十五年度中) 8,583,712円

町会を支払う街灯費総額は一億円を超え、(年間)市からの補助総額(電気料補助)は一五十六年度)50,575,992円

街灯関係費総額に対する補助率は、(平均)四九・九％である。但し、電気料金に対する補助率は次のとおりである。

町会	53%	54%	55%	56%
補助率	74.49%	73.58%	71.48%	69.46%

○ 取高(平均)最低五〇％だが、平均は右表の通り毎年低下する。理由は、球の高圧化とそれに伴う現行基準の盲点からである。今後は修理費助成について検討の必要があるように。

建設部会 10/16

(案件) ○ 除排雪対策について
○ 街灯修理費の検討

町長会 10/29

(案件) ○ 三十周年記念式の話(合い)
○ 建設部会からの報告による修理費(街灯)助成への検討

回覧お願い

さきにお願いした市婦人青少年課から依頼のポルノ週刊誌自販機自粛運動のチラシは、大変効果ありましたので、引き続き、お二弾のチラシ配布の方よろしくお願いたします。前回の回覧(二配慮)ありかとうございました。

